

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成21年8月20日(2009.8.20)

【公表番号】特表2008-522541(P2008-522541A)

【公表日】平成20年6月26日(2008.6.26)

【年通号数】公開・登録公報2008-025

【出願番号】特願2007-544275(P2007-544275)

【国際特許分類】

H 0 4 W 64/00 (2009.01)

H 0 4 W 28/00 (2009.01)

H 0 4 W 12/00 (2009.01)

【F I】

H 0 4 B 7/26 1 0 6 B

H 0 4 B 7/26 1 0 9 M

H 0 4 B 7/26 1 0 9 R

【手続補正書】

【提出日】平成21年6月30日(2009.6.30)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

位置情報要求取消方法であって、
標的端末の位置情報に対するロケーションサーバクライアントからの要求を受信することと、

該標的端末の位置追跡を行うことと、
プライバシープロファイル状態が変更されたとき、該ロケーションサーバクライアント
にメッセージを送信することと
を包含し、該メッセージは、該標的端末の位置情報に対する該ロケーションサーバクライアントからの要求が取り消されたことを示す、方法。

【請求項2】

前記ステップは、前記標的端末のローミングをサポートするために、2つ以上のロケーションサーバによって行われる、請求項1に記載の方法。

【請求項3】

前記メッセージは、前記位置情報要求が取り消された理由を示すパラメータを含む、請求項1に記載の方法。

【請求項4】

前記プライバシープロファイル状態における任意の変更が、プライバシーチェックエンティティ内の前記標的端末に対するプライバシー情報によって示される、請求項1に記載の方法。

【請求項5】

位置情報要求取消方法であって、
標的端末の位置情報に対するロケーションサーバクライアントからのトリガー位置通知を受信することと、
該標的端末と協働させることによって、該標的端末の位置を計算することと、
該ロケーションサーバクライアントからの事前のトリガー位置通知中断要求無しに、該

ロケーションサーバクライアントにトリガー位置通知中断応答を伝送することと
を包含し、該トリガー位置通知応答メッセージは、該位置情報要求が取り消された理由
を示すパラメータを含む、方法。

【請求項 6】

前記ステップは、Mobile Location Protocolを用いて、前記
ロケーションサーバクライアントによって行われる、請求項 5 に記載の方法。

【請求項 7】

前記ステップは、前記標的端末のローミングをサポートするために、2つ以上のロケー
ションサーバによって行われる、請求項 5 に記載の方法。

【請求項 8】

前記ロケーションサーバは、プライバシープロファイルアップデートがあるときに、前
記トリガー位置通知中断応答の伝送を開始する、請求項 5 に記載の方法。

【請求項 9】

位置情報要求取消方法であって、該方法はビジットサーバによって行われ、該方法は、
標的端末の位置情報に対するホームサーバからのトリガー位置通知要求を受信すること
と、

該標的端末と協働させることによって、該標的端末の位置を計算することと、
該ホームサーバからの事前のトリガー位置通知中断要求メッセージなしに、該ロケーシ
ョンサーバクライアントに、トリガー位置通知中断応答を伝送することと
を包含し、該トリガー位置通知中断応答メッセージは、該位置情報要求が取り消された
理由を示すパラメータを含む、方法。

【請求項 10】

前記ステップは、Roaming Location Protocolを用いて前記
ホームロケーションサーバによって行われる、請求項 9 に記載の方法。